

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。
ひらがな

□ 挨拶をして入室する。

(あいさつ)

□ 曖昧な返事をする。

(あいまい)

□ 大自然の威力を思い知る。

(いりよく)

□ 偉い人と話をする。

(えらい)

□ 長唄を習い始める。

(ながうた)

□ 山奥でひっそりと暮らす。

(やまおく)

□ 十日間の休暇をとる。

(きゅうか)

□ 戦禍の実態を調査する。

(せんか)

□ 新しい靴を買う。

(くつ)

□ 必死に働いて生活費を稼ぐ。

(かせぐ)

◆2年生で移行措置が必要となる漢字①

旧版東書2年→新版教出1年

漢字の練習 ② 読み

年 組 番 氏 名

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 軽率な言動を戒める。

(いましめる)

□ 建物が完全に破壊される。

(はかい)

□ 逆光に山の輪郭が浮かび上がる。

(りんかく)

□ 顎が外れるほど大笑いする。

(あご)

□ 茶釜で湯を沸かす。

(ちやがま)

□ この商品は欠陥が多い。

(けっかん)

□ 患者を病院に運ぶ。

(かんじゃ)

□ その作品は鑑賞に堪えない。

(たえない)

□ 環境問題について考える。

(かんきょうもんだい)

□ 古い絵画を鑑定する。

(かんてい)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 音楽祭を企画する。

(きかく)

□ 三回忌の法要を行う。

(さんかいき)

□ 試合の直前に棄権する。

(きけん)

□ 動物を虐待してはならない。

(ぎゃくたい)

□ 犬は嗅覚が発達している。

(きゅうかく)

□ この道はとても狭い。

(せまい)

□ 話を聞いて、思わず天を仰ぐ。

(あおぐ)

□ 携帯電話を使用する。

(けいたいでんわ)

□ 家族で初詣に出かける。

(はつもうで)

□ 友達を笑顔で迎える。

(むかえる)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。
ひらがな

□ 軒下で雨宿りをする。

(のきした)

□ 一生懸命勉強をする。

(いっしょうけんめい)

□ 孤独を愛する。

(こどく)

□ 祖父は囲碁が趣味である。

(いび)

□ 恒久の平和を願う。

(こうきゅう)

□ 豪雨の注意報が発令される。

(ごうう)

□ 結婚式に出席する。

(けっこんしき)

□ 句会を主宰する。

(しゅかい)

□ 植物性油脂を使用する。

(ゆし)

□ 紫色の花が咲く。

(むらさきいろ)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 彼は慈悲深い人だ。

(じひぶかい)

□ 叱られて反省をする。

(しかられて)

□ 今日はとても湿度が高い。

(しつど)

□ 斜めの線を引く。

(ななめ)

□ 鍋の中で豆が煮える。

(にえる)

□ 柔道の大会で優勝する。

(じゅうどう)

□ 庶民の声に耳を傾ける。

(しょみん)

□ 友達と一緒に図書館へ行く。

(いっしょ)

□ 八時に起床する。

(きしょう)

□ 雪の結晶を観察する。

(けっしょう)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 船が暗礁くらいに乗り上げる。

(あんしょう)

□ 熱を下げる錠剤じやうざいを飲む。

(じやうざい)

□ 部屋に装飾しょうじを施す。

(そうしょく)

□ 妊娠にんしんしている女性を優先する。

(にんしん)

□ 大雨で床上まで浸水しんすいする。

(しんすい)

□ 法案の審議しんぎを進める。

(しんぎ)

□ 成功のための必須条件ひつすじようけんを考える。

(ひつすじようけん)

□ 十分な睡眠時間すいみんじかんをとる。

(すいみんじかん)

□ 大きな機械すえつけを据えつける。

(すえつけ)

□ さまざまな格差ぜせいを是正する。

(ぜせい)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ バスが一齊に出発する。

(いっせい)

□ 大事な試合で惜敗する。

(せきはい)

□ 夏に扇風機を使う。

(せんぷうき)

□ 世の中の変遷を記録する。

(へんせん)

□ 彼女は繊細な心の持ち主だ。

(せんさい)

□ 直ちに、必要な措置を講ずる。

(そち)

□ 桑畑が一面に広がる。

(くわばたけ)

□ 暑さで馬が痩せる。

(やせる)

□ 容疑者が逮捕される。

(たいほ)

□ 卓上にカレンダーを置く。

(たくじょう)

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 優勝旗を奪還する。

(だっかん)

□ 本棚に辞書を並べる。

(ほんだな)

□ 恥ずかしい思いをする。

(はずかしい)

□ この川は水が澄んでいる。

(すんで)

□ 計画の進捗状況を報告する。

(しんちよくじょうきよう)

□ 山火事が鎮火する。

(ちんか)

□ 記事のまちがいを訂正する。

(ていせい)

□ 陶器の大皿を買う。

(どうき)

□ 送電線の鉄塔が立つ。

(てつとう)

□ コウモリが洞窟に生息する。

(どうくつ)

◆2年生で移行措置が必要となる漢字①

旧版東書2年→新版教出1年

漢字の練習 ⑨ 読み

年 組 番 氏 名

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 監督かんとくの胴ひらがな上げをする。

□ 列車が峠たけにさしかかる。

□ 養豚場ようとんじょうを新設する。

□ 店で井物いぶつを注文する。

□ 巻き貝は、軟体動物である。

□ 現在の状況を把握はくわくする。

□ 人を罵ののしるようなことはしない。

□ 大きな拍手はくしゅで迎えられる。

□ 事件の真相に迫せまる。

□ 壁画へきがが剥落はくらくする。

(どうあげ)

(とうげ)

(ようとんじょう)

(どんぶりもの)

(なんだいどうぶつ)

(はあく)

(ののしる)

(はくしゅ)

(せまる)

(はくらく)

◆2年生で移行措置が必要となる漢字①

旧版東書2年→新版教出1年

漢字の練習 ⑩ 読み

年 組 番 氏 名

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 砂漠の緑化について考える。

□ 山肌に残っている。

□ 末尾の文字を削る。

□ 美しい風景を描く。

□ 花瓶に花を生ける。

□ ほかの人を侮辱しない。

□ 庭一面が雪に覆われる。

□ 大きな鍋で湯を沸かす。

□ 不正に対して憤激する。

□ 自分の癖を直そうとする。

□ 連邦共和国の首都を訪ねる。

（ さばく ）

（ やまはだ ）

（ まつび ）

（ えがく ）

（ かびん ）

（ ぶじよく ）

（ おおわれる ）

（ わかす ）

（ ふんげき ）

（ くせ ）

（ れんぼう ）

◆2年生で移行措置が必要となる漢字①

旧版東書2年→新版教出1年

漢字の練習 ① 読み

年 組 番 氏 名

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。

□ 蜂蜜かを使ってお菓子かしを作る。

□ 実験で魚を解剖かいぶする。

□ 書店で漫画まんがを買う。

□ 子どもの入場料を免除めんじょする。

□ 水面に波紋はもんが広がる。

□ 厄年やくどしという風習がある。

□ 先輩は決勝戦で大活躍だいかつやくした。

□ 地下室に幽閉ゆうへいされる。

□ 大きな物体が浮揚ふようする。

□ 舞台ぶたいの上で踊る。

はちみつ

かいぼう

まんが

めんじょ

はもん

やくどし

だいかつやく

ゆうへい

ふよう

おどる

◆2年生で移行措置が必要となる漢字①

旧版東書2年→新版教出1年

漢字の練習 ⑫ 読み

年 組 番 氏 名

■ 次の傍線部の書きを平仮名で書きなさい。
ひらがな

□ この皿は、有名な窯元で焼かれた。

(かまもと)

□ 翼竜の化石が発見される。

(よくりゅう)

□ 霊長類の進化について調べる。

(れいちようるい)

□ 華麗な演技を見せる。

(かれい)

□ 木が二つに裂ける。

(さける)

□ 新しい技術を披露する。

(ひろう)